

# まちづくり交付金 交付団体の活動を紹介します

町では、自由な発想の下で住民自らが考え、自発的に地域の活性化に取り組む団体及び自治組織等に対して、その活動を支援する「岩美町まちづくり交付金」の制度を平成16年度から設けています。

今回は、地元の山に生息しているカタクリの花の群集地を保護・拡大し、村づくりに活かす取り組みを始めて5年目を迎えた長谷活動を紹介します。

## カタクリ活用プロジェクト整備事業 ＝ 長谷集落 ＝

### 長谷・カタクリ活用プロジェクト整備事業



カタクリ探訪ツアー風景



歩道整備事業、作業風景

わが長谷では、現在から将来へ向け、様々な角度から「みんなで取り組む『誰もが住みよい村づくり』」を目指し、村づくり委員会を発足させて五年目を迎えました。

① いきいきとした付き合いのある村に ② うるおいとセンスのある生活環境に ③ 次世代につながる集落経営へ と、三つの基本方針で、それぞれに「住みよい村づくり」に向けて活動しています。

②うるおいとセンスのある生活



花回廊での研修会

環境に の基本方針の中で、この村の誇れるものの一つである「カタクリの群生」を村づくりに活かそうと「カタクリ活用プロジェクト整備事業」として平成18年より活動を始め、19年より「岩美町わがまちづくり交付金」を受けて、村外へ呼びかけての「カタクリ探訪ツアー」をはじめ「カタクリ研修・学習会」「歩道整備」「カタクリ栽培」に取り組んでいます。

生活の形態が大きく変わり、山へ入ることが少なくなってしまう昨今ですが、この事業に関わる中で、改めて、豊かな自然の生み出す様々な恩恵を感じ、先人から受け継いだこの山の魅力を、次の世代へ伝えていければと思っております。交付金を頂く最後の年となりましたが、カタクリ群生地は無論のこと、貴重な山野草、水源などの保護と育成を目指します。

- ① 歩道整備とカタクリ、山野草等の保護活動を継続
- ② カタクリ栽培と、その後の活用
- ③ 町外から見学に来られる方への対応
- ④ この事業を通して、村の特産品開発・PRと販売へ繋げ、村の活性化を図る など。

#### 今後の取り組みと課題点



カタクリ探訪ツアー 下山後の楽しい昼食風景